



道成寺

独立行政法人 和歌山病院
国立病院機構



〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138
Tel 0738-22-3256 Fax 0738-23-3104
ホームページ <http://www.wakayama-hosp.jp/>

和歌山病院 ニュース

第43号

2015年1月発行

【当院の理念】

職員一同は、患者さまの権利と立場を尊重し、地域と密着した「安心と信頼をいただける病院」をめざします。

【患者の権利と義務】

◇患者の権利

1. 良質で公平な医療を受けられる権利があります。
2. 人格や価値観を尊重される権利があります。
3. 診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
4. 治療法を選択できる権利があります。
5. 病気の診断・治療・予後などに関して、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞くことができる権利があります。
6. 個人情報を守られる権利があります。
7. 貴方の診療記録の開示を求める権利があります。

◇患者の義務

1. ご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にお伝えください。
2. 検査・治療は説明をうけ、十分な理解と納得の上で受けてください。
3. 他の患者の治療や医療提供に支障を与えないように配慮してください。
4. 医療費の支払い請求を受けたときは、遅滞なくお支払いください。

※和歌山病院は、「患者の権利宣言」（リスボン宣言）を尊重します。



目次

2. 年頭のご挨拶
和歌山病院院長 南方 良章
新任のご挨拶
心臓血管外科医長 岩橋 正尋
3. 新任のご挨拶
薬剤科長 政道 修二
慢性閉塞性肺疾患（COPD）への取り組み
和歌山病院院長 南方 良章
4. 第68回国立病院総合医学会に参加して
研究検査科 坪井 俊裕
新病棟建替工事の進捗状況
企画課
5. 第9回市民公開講座を開催しました
経営企画室長 西川 俊之
クリスマス会の開催
管理課
6. 外来診療担当表・職員募集案内

年頭のご挨拶

院長 南方 良章



新年明けましておめでとうございます。
日頃より、和歌山病院の運営にご協力とご支援を賜り、まことに有難うございます。小生、就任後最初の新年を迎え、和歌山病院の発展のため尽力することに対し、心を新たにいたしております。

さて、昨年は、消費税増税、御嶽山の噴火に伴う被災、ロシアのウクライナ侵攻、中国船の珊瑚密漁に加え、やしきたかじん氏・菅原文太氏・高倉健氏など時代を作ってきた人たちが多数他界され、本院においても、循環器内科診療体制の閉鎖等、暗い話題が数多くみられました。しかし、一方で、羽生結弦選手のソチオリンピック金メダル、錦織圭選手の全米オープン準優勝、ATPワールドツアーファイナルで準決勝進出、アベノミクスに伴う就職率回復、本院においても、呼吸器内科、神経内科の医師数増加、医学部学生の臨床実習誘致、国立病院総合医学会での2名の受賞、電子カルテ導入、新病棟建築開始など、明るい話題も数多くみられました。

本院での本年の目標として、①これまで行ってきた重症心身障害児（者）診療、神経難病診療、結核診療などの政策医療を、行政、保健所と協力してさらなる充実化を目指します。一般診療部門では、②県内唯一の呼吸器センターを

有する病院として、御坊・日高地区における呼吸器診療の充実はもとより、県内の呼吸器内科・呼吸器外科診療の中心施設の1つとして、診療・教育に携わってまいります。さらに、③神経内科の診療体制を充実化させ、和歌山県神経難病ネットワーク基幹病院（和歌山県立医大と本院のみ）としての機能をこれまで以上に高めるとともに、他の神経内科疾患に対する診療を幅広く行ってまいります。もちろん、④地域医療支援病院として、地域の先生方との連携を密にとり、開放型病院としての機能の充実化もはかってまいります。

現在工事の始まっている新病棟は、本年11月竣工を予定しており、職員、患者を含め、多くの方が集まる新たな和歌山病院に生まれ変わり、美浜町を中心に、御坊・日高地区、ひいては和歌山県の医療に対し最大限の貢献ができる体制を目指したいと考えております。新病棟は、13mの津波にも対応できる様、海拔8mの現地で1階は5mのピロティー構造（柱のみで病室等を造らない構造）としており、ヘリポートも備え、万全の災害対策構造を計画いたしております。煙樹ヶ浜の松林地域には、和歌山病院の他に、みはま支援学校、美浜町役場、松洋中学校、自衛隊和歌山駐屯地等も存在し、煙樹ヶ浜災害対策医療安全ゾーンの形成も夢ではない時代に突入しようとしています。

医師会の先生方、行政ならびに教育関係の方々、住民の皆様方のご協力のもとに、本院全職員が一丸となって新しい時代を切り開いてまいりたいと考えておりますので、本年も皆様方のご支援とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

新任のご挨拶



心臓血管外科医長

岩橋 正尋

出身大学 和歌山県立医科大

平成27年1月1日付で済生会和歌山病院心臓血管外科医長より転任

「主に下肢静脈瘤、閉塞性動脈硬化症などの治療を行っています。お気軽に何でもご相談ください。」

新任のご挨拶



薬剤科長

政道修二

平成27年1月1日付で薬剤科長を拝命いたしました、政道修二です。

薬剤師になって三十数年、これまで6施設で様々な経験をさせていただき7施設目の和歌山病院で薬剤科長での就任となりました。まだまだ経験不足、不勉強な点多々あり、皆様のご指導ご協力のもと職務に邁進する覚悟でございますのでよろしくお願いいたします。

私は8年近く大阪医療センターで治験コーディネータとして数多くの治験に携り、また治験事務局、治験審査委員会事務局としても経験させていただいたこともあり、日本臨床

薬理学会認定のCRCの資格を有しています。当院では、今後、臨床試験に力を入れ、取り組んでいくと伺っており、これまでの経験を生かし、体制の構築に取り組み、質の高い臨床試験の実施の支援を目指していきたいと思っております。

薬剤科では臨床に根差した業務を推進しており、有能な人材が多数在籍しております。ぜひ彼らを活用いただき患者さまにより良い、安心・安全な医療を提供できるよう努力していきます。私ともども薬剤科員をどうぞよろしくお願いいたします。

慢性閉塞性肺疾患 (COPD) への取り組み

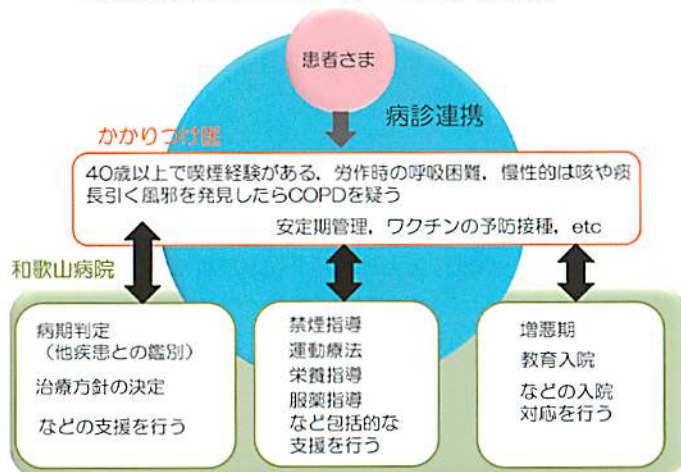
国立病院機構 和歌山病院院長 南方良章

わが国の推定有病者数は500万人以上と推定されている一方、総患者数は22万人（厚生労働省2005年度）にすぎず、診断率は5%にとどまっております。また、世界的にみても2020年における死亡原因の第3位になると予想されており、早急な対応が求められていることはご存じのところではあります。また近年、大規模試験により、ステージⅡ（中等症）の患者さんにおいて、長時間作用型抗コリン薬が1秒量（FEV1）の低下や健康関連QOL（SGRQ total score）の経年変化を有意に改善することが明らかになりました。更に全死亡率の減少、最初の急性増悪までの期間遅延、年間の急性増悪の頻度の減少等の結果が提示されております。このことから早期発見、早期治療が今まで以上

に重要視されているところです。しかし、自覚症状が無い患者様への投薬指導、病態がどのステージにあるのかを診断など、決して易しいことではありません。

そこで貴院にて、COPDを疑う患者様への病期判断または治療方法の決定などの要望がございましたら、当院にご紹介ください。患者さまへの支援をご提案させていただきます。また、安定期では患者様に近い「かかりつけ医」に管理をお願いし、かかりつけ医と当院が連携してCOPD患者さまの健康を守っていきたくて考えております。患者様のQOL向上に貢献すると共に、COPDの認知度改善・早期受診の推進を目標にしております。ご協力をよろしくお願い申し上げます。

和歌山病院のCOPDへの取り組み



診察日：月曜～金曜日 受付時間 8:30～11:30

ご予約、ご質問は下記まで

地域医療連携室：0738-23-3921 FAX：0738-22-2008

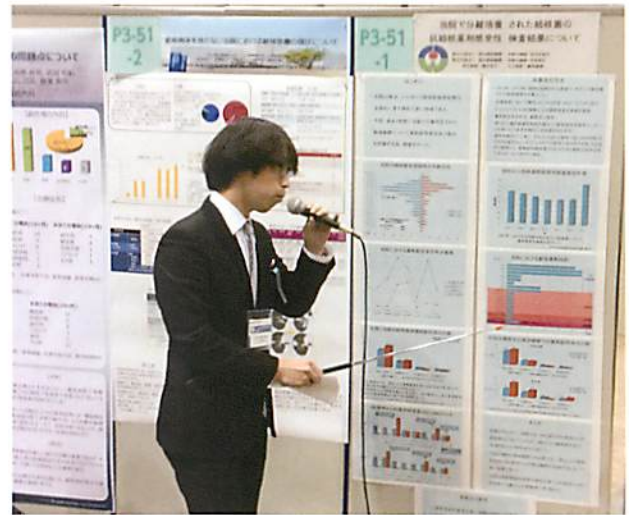
第68回国立病院総合医学学会に参加して

(ベストポスター賞を受賞しました)

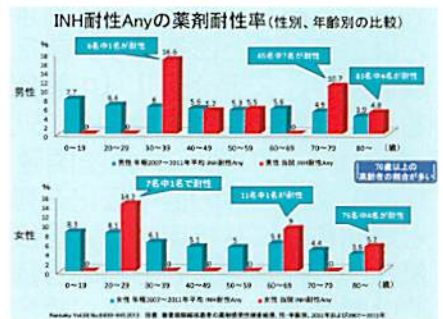
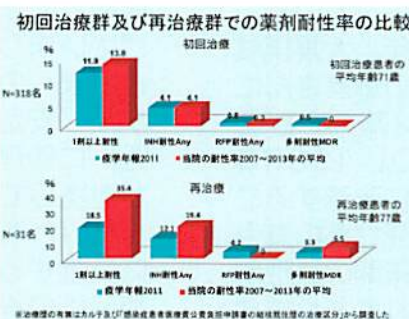
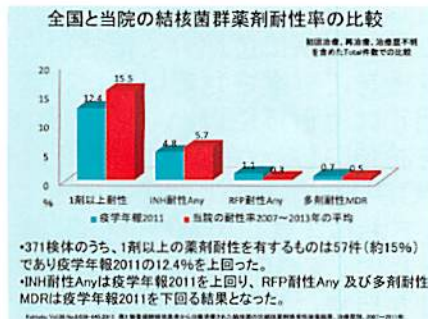
研究検査科 坪井俊裕

2014年11月14日(金)～15日(土)にパシフィコ横浜にて開催された、第68回国立病院総合医学学会に参加し、「当院で分離培養された結核菌の抗結核薬剤感受性検査結果について」という演題を発表してまいりました。和歌山県は、人口当たりの結核新規発症数が全国的に極めて高い地域です。当院は、稼働中の結核病床を有する県内唯一の病院であり、医師、看護師、コメディカル、事務部門など様々な職種がともに連携し結核発症抑制に取り組んでいます。

今回、我々は地域での薬剤耐性状況の把握は結核対策上重要であると考え、過去7年間の薬剤感受性結果を解析しました。その結果、感染歴のある高齢の患者様に関して、薬剤耐性率が高い事が示唆されました。このことから、結核治療において結核治療歴や薬剤耐性を有する患者との接触歴、地域での薬剤耐性状況の把握は結核対策上重要であり、今後とも継続したローカルデータの収集が必要であると考えられました。



学会当日は、全国の結核病床を有する他の国立病院の皆さまが集まる場であり様々なディスカッションが行え、とても有意義な時間でした。今後も各部門と連携を取り合い和歌山県下の結核発症抑制に努めていきたいと考えます。



新病棟建替工事の進捗状況

企画課

あけましておめでとうございます。新病棟建替工事の状況は下図(写真)のとおりです。地盤改良並びに掘削工事を経て、現在1階部分の躯体工事が始まっております。一時は騒音・振動が激しく、本当に病院なのかと思わせる状況でしたが、今は騒音・振動もほとんどなくなったように思われます。平成27年11月開棟目指して工事を進めています。



第9回市民公開講座を開催しました

経営企画室長 西川 俊之



去る11月22日（土）にみなべ町役場において、第9回目の市民公開講座を開催いたしました。

今回は、テーマとして「呼吸器検診の重要性」を取り上げ、和歌山県の低線量CTによる肺がん検診の取り扱いを開始した、みなべ町に共催をお願いし、同町の合併10周年記念行事の一つとして実施させていただきました。

南方院長が、肺がん・慢性閉塞性肺疾患（COPD）・肺結核、それぞれの病気について検診により早期に発見することの大

切さを講演し、臨床検査技師から「肺年齢」についての解説をいたしました。

毎回人気の測定コーナーでは、呼吸機能検査機器を用いて肺年齢を測定するコーナーを設けて、来場者の皆様に実際に検査を受けていただきました。

今後は、和歌山病院の所在する美浜町はもとより、近隣の市町村でも開催を計画して参ります。

多数のご参加ありがとうございました



クリスマス会の開催

管理課



昨年12月18日に、療育指導室およびボランティアグループサザンカが主体となって、クリスマス会が当院機能訓練棟にて行われました。

前半は、療育指導室による楽器演奏や歌、院長先生飛び入り参加のハンドベル演奏等が、後

半は、ボランティアグループサザンカによる手話による演奏等が行われました。

来場いただいた患者さんの多くは入院されているため、体調も考え開催時間は1時間程度ではありましたが、喜んでいただけましたようです。

今年は、準備不足もあり開催までの時間が少ない状況でしたが、院内職員の協力のおかげで何とか実施にこぎつけることが出来ました。来年は、更に良いものになりたいと思います。





平成27年1月1日

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
|---------|-----------|---------------|-------|------------------|----------------------------------|---|-----------------|
| 外科 | 2 診 | 担当医 (予約のみ) | 岩橋 正尋 | 宮坂 美和子 (乳腺外来) | 岩橋 正尋 | 有本 潤司 | |
| 循環器内科 | 3 診 | 楠山 良雄 | — | — | 楠山 良雄 | — | |
| | 5 診 | 豊田 康誠 | — | — | 豊田 康誠 | 豊田 康誠 | |
| | 4・6 診 | — | — | — | — | — | |
| 神経内科 | 6 診 | 綾木 孝 | — | 河本 純子 (第2・4週) | — | 河本 純子 | |
| 呼吸器センター | 初診 | 1 4 診 | 柳本 立太 | 南方 良章 | 市川 朋宏 | 小野 英也 | 川邊 和美 |
| | 初診 | 1 5 診 | — | 田中 彩加 | — | — | — |
| | 再診 | 1 6 診 | 駿田 直俊 | 小野 英也 | 柳本 立太 | 赤松 啓一郎 | — |
| | 専門外来 (午後) | — | — | — | 睡眠外来 駿田 (再診) COPD外来 担当医 | 禁煙外来 乾 宏行 (第1・3週) 赤松 啓一郎 (第2・4・5週) | 睡眠外来 駿田 (初診) |

※受付時間 8:30~11:30 診療時間 8:30~17:00

※再診については原則、予約制にしております。(急患についてはこの限りではありません)

看護師募集中！(①常勤・②非常勤)

- 募集人数 : ① ②ともに若干名
- 必要資格 : ① ②ともに看護師免許
- 勤務時間 : ① 1日7時間45分の交替制勤務(夜勤有)
② 応相談(1週最大32時間まで)
- 休日 : ①4週8休制度 ②勤務内容により応相談
- 勤務内容 : ①病棟看護業務
②夜勤専従、病棟・外来日勤等応相談
- 給与 : ①基本給:188,900円~
(短大3卒の場合) ※各種手当有
②時給:1,410円 ※交通費別途支給



ボランティア募集！

例えば・・・外来案内、創作(フラワーアレンジメント・押し花等)、図書(読み聞かせ・貸出等)



押し花



フラワーアレンジメント

独立行政法人国立病院機構和歌山病院

〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138

院長/南方 良章 診療部長(内科系)/豊田 康誠
副院長/駿田 直俊 診療部長(外科系)/有本 潤司
呼吸器センター長/柳本 立太

<お問い合わせ>

TEL 0738-22-3256 (代表)

※夜間・休日は0738-23-1506

FAX 0738-22-2008 (地域医療連携室)

<http://www.wakayama-hosp.jp/>